

プロジェクト 「秋」

● 身近な時間の流れと変化する環境

秋とは短時間の出来事ではなく、3 か月ほど続く機関全体のことを言います。また、1年のうちで時期には多くの変化がおこるということに注目しています。秋のはじまりには、木々の葉は緑や黄色ですし、天候や気温も過ごしやすいものです。それから台風などが到来し、葉の色が赤くなり、落ちていきます。気温も下がってきて寒さを感じます。子どもたちにとって大切なのは、秋に変化する事象それぞれを、ばらばらの変化として見るのではなく、「関連付けて捉えられるか」ということです。

● クラステーマ

このプロジェクト「秋」は、発達領域「空間・時間の理解と世界の探索」が中心になります。

- 3歳児 「雨と風」
- 4歳児 「葉っぱと実」
- 5歳児 「秋の天気」

● 獲得したい概念

3歳	4歳	5歳	概 念
●			雨が降る・風が吹く・寒い・冷たい・雨の雫・落ちる・濡れる・乾く・水溜まり・傘・長靴・コート・木・葉っぱ
●	●		秋・お日様が照る・雲・弱い・強い・枝・色・赤・黄・緑
	●		ぶら下がる・どんぐり・くり・とまと・いも・かぼちゃ・地面
	●	●	春・夏・冬・天気・暖かい・松ぼっくり・どんぐり・皮をむく・殻・種・熟した・腐った
		●	今日・昨日・明日・空・雲・雨・レインコート・カレンダー・カード
		●	嵐になる・台風が来る・みぞれ・雷・霧・曇り・稲妻

※ 上記の概念は一例として考えて下さい。別のアプローチに変更することで、使われる言葉が異なると思われます。その場合も、上記表のように、どのような言葉を獲得できるのかを保育者は見当をつけておくことが大切です。※身近な環境の変化に伴う概念です。